

令和7年新春

地蔵様とあじさいの寺

光照寺だより

衆生しゅじょうぶつ 仏戒ぶつがいを受うくれば、… 仏ほとけの子みこなり

お葬式の時に亡くなられた方に血脈けちみやくを授けます。「これはいったい何ですか」とよく尋ねられます。お釈迦様から正しい法と戒が二代目の祖師へ、三代目の祖師へと代々伝わり、中国の禅の開祖達磨和尚に伝わり、日本の宗祖道元禅師に伝わり、光照寺の開山和尚に伝わり、二十三代目の私に伝わり、そして私からその方へ正しく伝わったという証の書のことです。私は仏教徒ですという証明書のようなものです。ですから納骨の時にこの血脈と一緒に墓に入れるのです。

道元禅師は、「衆生しゅじょうぶつ 仏戒ぶつがいを受うくれば諸仏しよぶつの位くらに入る、位くら大覚くだいがくに同じおなじゅうしおわ已まことる。真まことに是これ諸しよぶつ仏みこの子みこなり。」と述べられました。とても大事な句なので授戒の式では三回繰り返してお唱えます。「仏様の示された法と戒を受け継げば、あなたも仏様です。大きな悟りを得たも同然なのです。まさしく諸仏の子と言えるのです。」と言うことです。



血脈は生きている時に授かればその後の仏教徒としての指針となるものです。私は得度の時に師匠から授かりました。私の妻は寺族得度式の時に永平寺管主様から授かりました。両大本山などでは毎年授戒会が行われていますので、どうぞ機会があったら生前に血脈をいただけたらいかがでしょうか。

(年頭の挨拶に代えて 方丈)

「一日接心坐禅会」を終えて

12月1日(日)に一日接心坐禅会を行いました。朝5時からの暁天坐禅に始まり夕方5時過ぎまで、坐禅8炷(一炷は40分)、諷経4回という日程でした。全日程を修行された方が3人、坐禅6炷が1人、坐禅5炷が2人など、総人数16人の参禅がありました。朝課には13人が、お粥の朝食にも13人が参加していただきました。今回で5回目となりましたが、年々参禅者が増えています。新聞記事の影響か、遠く新潟市や新発田市からの方もおられ、また初めての体験という方も4人おいででした。誠にありがたいことです。



3月12日付けで「認可参禅道場」の許状を宗務庁よりいただきました。

おときじまい

9月の秋彼岸法要で「おときじまい」をさせていただきました。おとくに着いていたいただいた皆様、お檀家の皆様、お勝手の皆様、長らくありがとうございました。



あじさいファミリーメンバー募集!

光照寺のあじさいを愛してくださる方、ご自宅のあじさいを増やしたい方、「あじさいファミリー」になっていただけませんか。主な活動は、
◎挿し芽 ◎鉢替え ◎剪定 など
詳しくは随時お知らせします。

ご家庭に不要のローソク・線香がありましたら、お寺に寄付していただければ幸いです。四月の地蔵講に使わせていただきます。